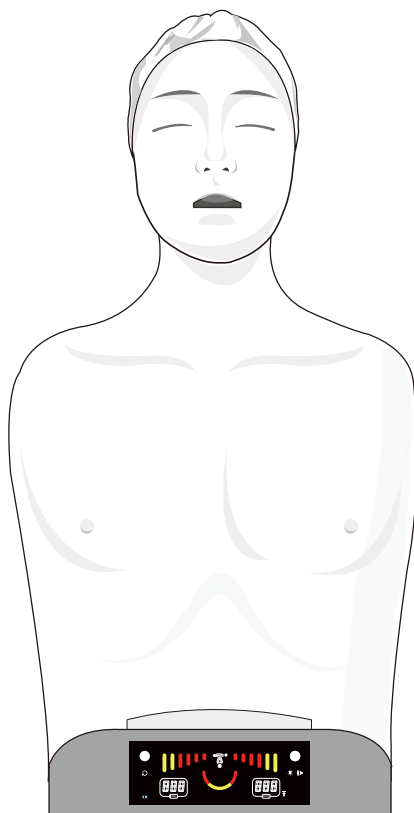


443049 (タブレットなし) / 443052 (タブレット付き)

Sherpa-X

アドバンスCPRマネキン

ユーザーガイド



製品情報

製品名	Sherpa X アドバンスCPRマネキン
品番	443049/443052(タブレット付き)
製造元	BT Inc. (South Korea)
認証	

製品仕様

サイズ	335 X 650 X 210 mm
重量	4.4kg
規格	Input AC100-240V~, 50/60Hz, 0.4A, Output DC 12V, 1.5A
電池	単2 - 6個使用 (C Type, 1.5V)

カスタマーサービス

Website	www.btinc.co.kr
Address	A-313, Samsung Techno-valley, 140, Tongil-ro, Deogyang-GU, Goyang-Si, Gyeonggi-do, 10594, Republic of Korea
Telephone	+82-2-2038-2903
E-mail	btinc@btinc.co.kr



バッテリー廃棄に関する注意

※ 使用後のバッテリーの廃棄については、お住まいの地域の規制に従い、正しく行ってください。

【ご注意】

本書を注意深く読み、製品を正しく理解し、使用者の安全と正しい使用方法について確認するようにしてください。

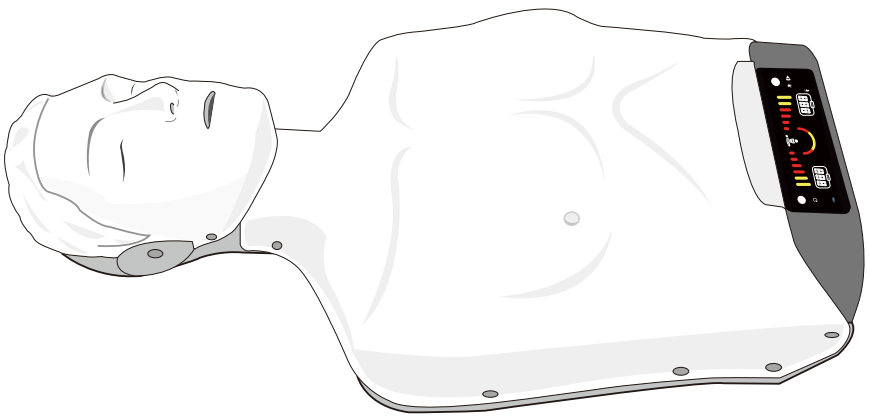
- ① メーカーから提供または承認された構成部品以外は使用しないでください。
- ② 本マニュアルに記載されている以外での目的で製品を使用しないでください。
- ③ メーカーの許可なく製品を分解または改造した場合、保証は無効となります。また、商業目的での模倣または変更された製品を作成することは、法律で禁止されています。
- ④ 使用中に製品が過熱したり、臭いを発するような場合は、速やかに電源アダプターを外し、メーカーまたは販売店に連絡をしてください。
- ⑤ 製品を水や湿気のある場所に近づけないで下さい。
- ⑥ 強い磁場や高圧電線の近くで製品を使用しないでください。
- ⑦ 雷雨時には製品を使用したり、電源アダプターを抜き取らないようにしてください。感電の危険性があり、製品の誤作動や故障の原因にもつながります。
- ⑧ 極端な気象条件では製品が正常に動作しない場合があります。
(動作環境：0～40℃、保管想定温度：-10℃～50℃)
- ⑨ できる限り高温または低温の環境に製品を近づけないようにしてください。極端な気象条件から製品の劣化または内部破損が生じることがあります。
- ⑩ 化学薬品（ベンゼンまたはシンナーなどの溶剤）で製品を清掃すると、発火または表面劣化の原因となります。
- ⑫ メーカー（BT Inc.）は改良のため、予告なく仕様を変更をすることができます。

■はじめに

Sherpa PLUS CPRマネキンをお買い上げいただきありがとうございます。

CPR（Cardiopulmonary Resuscitation：心肺蘇生法）とは、心臓の上に位置する胸部を圧迫し、肺に空気を送り込むことで、心臓と肺を働かせる緊急処置のことです。

シェルパプラスは、CPRの重要性和正しい手順を教えるための高度なCPRトレーナーです。

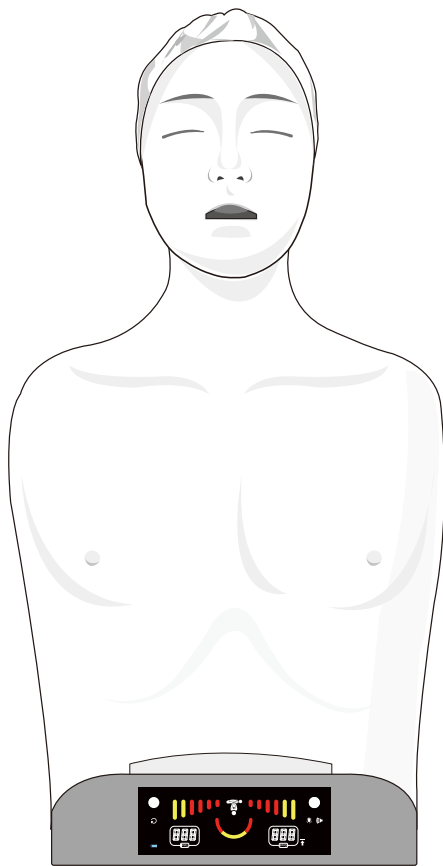


■ 構 成 品

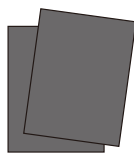
(消耗品)

443056 新マネキンフェイスマスク

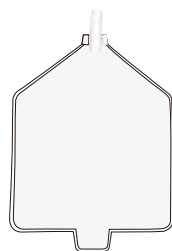
443057 新交換用エアウェイ (10枚入り)



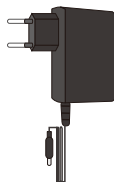
成人トルソ マネキン
(半身)



マグネットシート
AEDトレーナ用
疑似パッド



新交換用エアウェイ



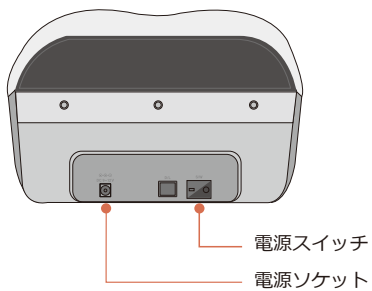
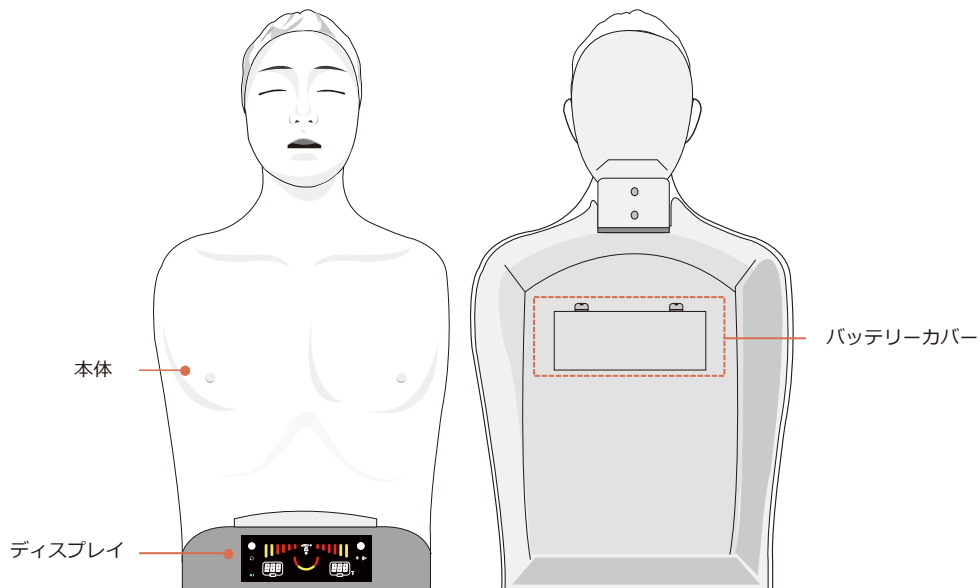
電源アダプタ



新マネキン
フェイスマスク

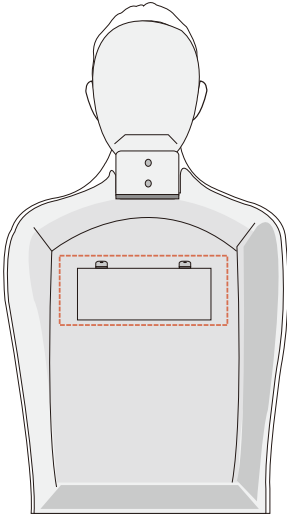
* その他：保管ケース（トレーニングマット兼）、ユーザーガイド、
新交換用エアウェイ（1枚）、新マネキンフェイスマスク（1枚）

各部の説明



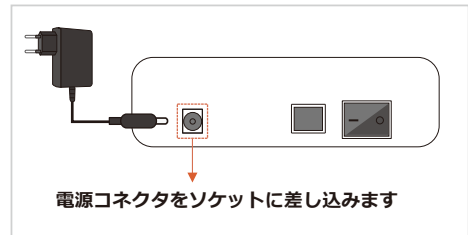
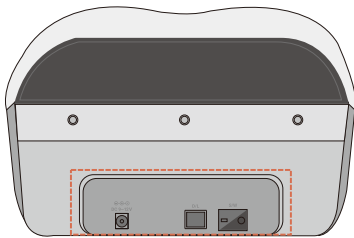
電源の供給

<乾電池の使用>



- ① 本体裏側のバッテリーカバーのフックを両手の人差し指で押しながら、カバーを開けます。
- ② 6本の電池を正しい極性で電池ホルダーに挿入します。
- ③ 単2形乾電池（LR14 :Cタイプ 1.5V）以外は使用できません。
乾電池は、液漏れによる故障原因となりますので、使用後は取り外してください。

<外部電源の使用>

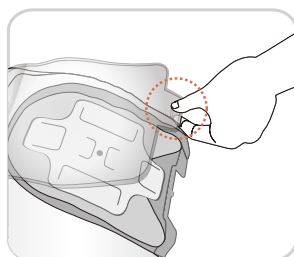
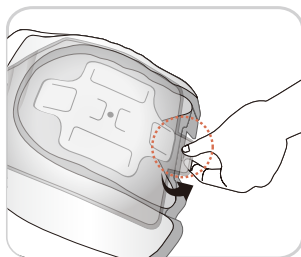
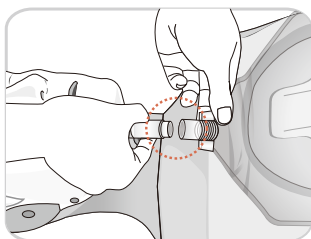
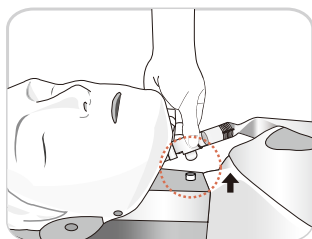
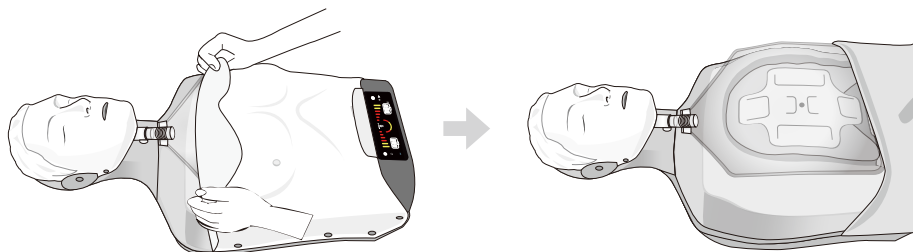


※ 製造元から供給された電源アダプタ以外で使用しないでください。

■ エアウェイ（肺袋）を交換する

(別売品)

443057 新交換用エアウェイ（10枚入り）

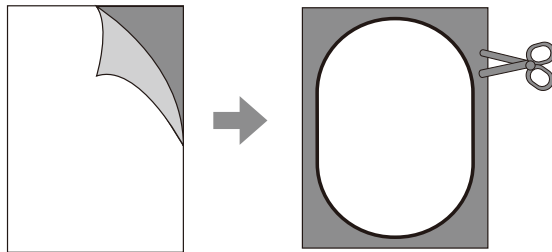
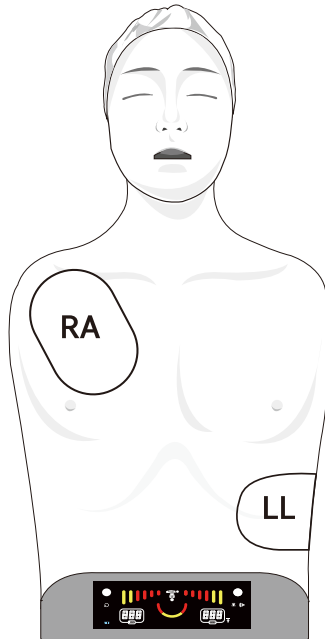


- ① マネキンの胸部スキンを、側面のフックから抜き取りながら、腹部あたりまで取り外します。
- ② マネキンの顔とつながれた肺袋の接続部を抜き取り、肺袋を取り外します。
- ③ 肺袋の下部のフック部をマネキンの胸部プレートから抜き取れば、完全に肺袋が外れます。

※ 新しい肺袋に交換するときは、逆の手順で取り付けてください。

■ マグネットシートを使用する

〈疑似AEDパッド〉

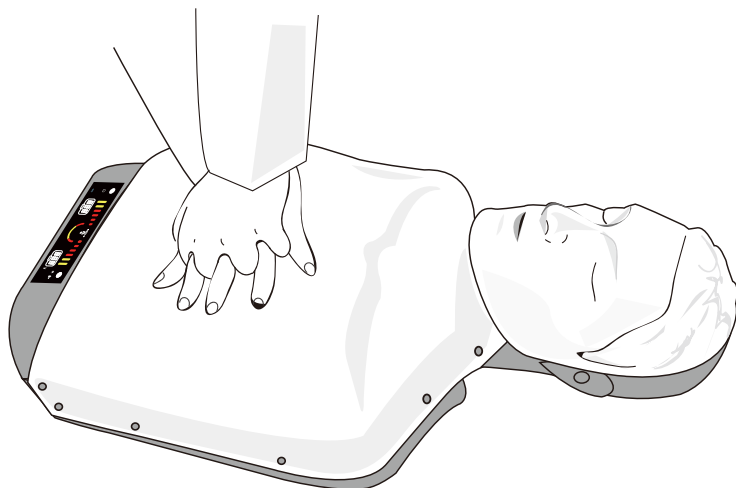


- ① AEDトレーナーを準備します。
- ② マグネットシート裏面のシートを剥がし、シールにします。
- ③ AEDトレーナーパッドに、マグネットシールを貼り付けます。
- ④ パッドに合わせて、マグネットシートの外周部分をカットします。
- ⑤ マネキンに磁石が内臓されているため、AEDトレーナーパッド（シート）はマネキンに貼りつきます。

※ パッドの状態や場所によって、貼りつき方が異なる場合があります。

■ 基本機能の説明

<胸骨圧迫>

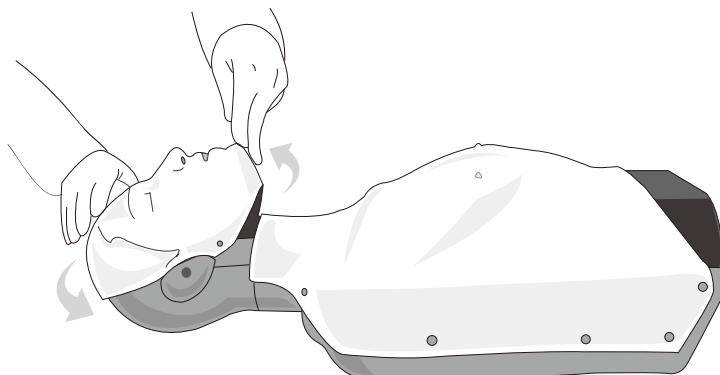


- ① 本体に電源アダプタを接続、もしくは完全に充電された電池を入れ、電源スイッチをONにします。
- ② ディスプレイが点灯したら、ディスプレイのオプションボタン（ディスプレイ表示のON/OFF、本体からのクリック音のON/OFF）でモード選択をしてから、胸骨圧迫を開始します。
- ③ ディスプレイには、圧迫した時の手の位置、圧迫の深さ、圧迫の速さ、総圧迫回数、正しく圧迫された回数が表示されます。

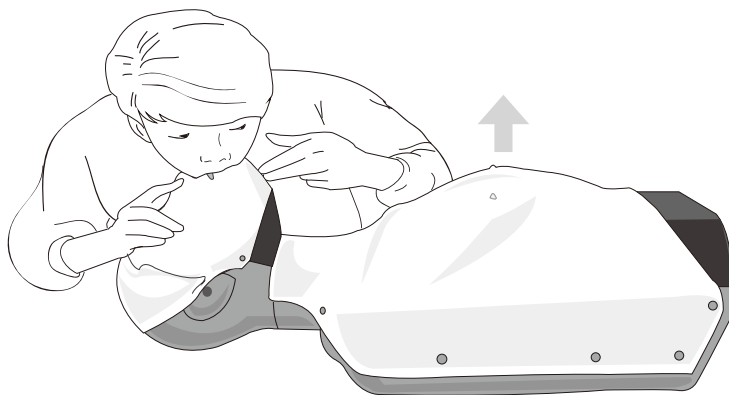
* LEDパネルについては、基本機能の説明<LEDパネルのレイアウト>を参照してください。

基本機能の説明

<気道確保>



<換気（人工呼吸）>



- ① 頭部を後屈させ、下顎を上げ、しっかりと気道を確保します。
- ② マネキンの鼻をつまみ、人工呼吸による蘇生を行います。
(換気により、胸部がかかるく挙上するか、確認してください。)
- ③ ディスプレイには、換気量、換気時間、正しく換気された回数、総換気回数が表示されます。

※ LEDパネルについては、基本機能の説明<LEDパネルのレイアウト>を参照してください。

基本機能の説明

<LEDパネルのレイアウト>



- ① 表示ON：胸骨圧迫 表示OFF：換気
- ② 正しい胸骨圧迫の回数/手の位置/圧迫の深さ/正しい換気の数/換気の数
リアルタイム表示：手の位置、圧迫の深さ 手技後の表示：正しい胸骨圧迫の回数
リアルタイム表示：換気の数 手技後の表示：正しい換気の数
次の手技を行うまで、正しい胸骨圧迫の回数と正しい換気回数を繰り返し表示します。

③ 胸骨圧迫の速さと換気時間（3段階で表示）

④ 総胸骨圧迫回数と総換気回数

⑤ 電池残量

⑥ オプションボタン（4段階） ※ステージ4からステージ1にもどります

	ステージ1	ステージ2	ステージ3	ステージ4
クリック音	On	Off	Off	On
パネル表示	On	Off	On	Off



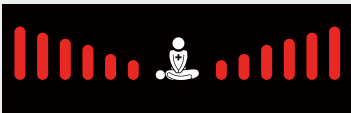
⑦ 胸骨圧迫の深さ、不完全なリコイル、換気の数

⑧ リセットボタン


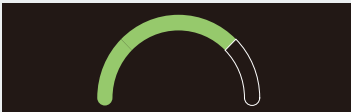

* 圧迫が検出されないまま60秒経つと、バッテリーセーブモードが自動的に稼働し、LEDパネルが消灯します。⑥か⑧のボタンで、元に戻ります。

■ 基本機能の説明

< 胸骨圧迫の深さ / 換気量 >

LED	圧迫深度	換気量
	不十分	不十分
	適正	適正
	過剰	過剰

< 胸骨圧迫の速さ / 換気の時間 >

LED	圧迫速度	換気時間
	遅い	短い
	適正	適正
	速い	長い

基本機能の説明

<ディスプレイのレイアウト>

リアルタイム表示 手の位置 / 圧迫深度

Position Compression depth
手の位置

Position Compression depth
圧迫深度

※この方向の向きを変えてご覧ください

↓ Good
A 050

↓ Good
D 050


↓ Good
● 50

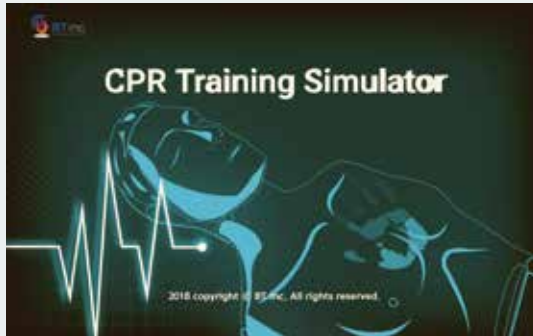
↓ Good
C 0750

↓ Good
B 050

ソフトウェア

< Bluetooth接続 >

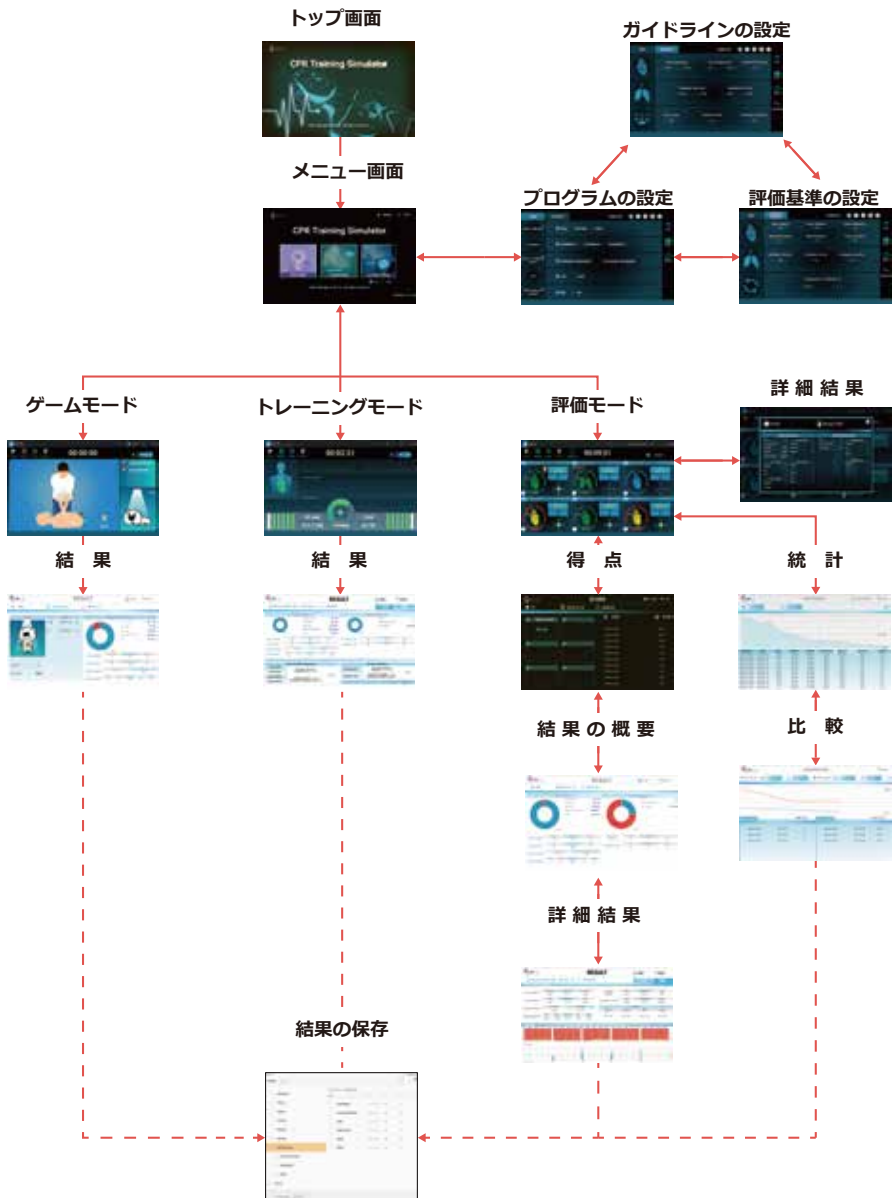
- ① マネキンとタブレットの電源をつけます。
- ② アプリ  “ Sherpa X ” を選択します。



- ③ Bluetoothのポップアップ画面が表示されたら、PINコード『56789』を入力します。
 - ④ 一度接続すると、次回からは自動的に接続されます。
 - ⑤ 自動的に接続されたら、Bluetoothアイコンを選択し、マネキンと端末をBluetoothでペアリングします。
- * タブレット端末によっては、Bluetooth接続に制限がある場合があります。
 - * 製造元が推奨するタブレットをご使用ください。タブレットメーカーやOS (Android) のバージョンによって使用できないことがあります。

ソフトウェア



<レイアウト (メニューリスト) >



■ ソフトウェア

< メニュー画面 >



- ・ 「ゲームモード」「トレーニングモード」「評価モード」の③モードから選択し、始めます。
- ・ 「評価モード」では、「1:6モード」か「1:30モード」が選択できます。
 - 「1:6モード」では、Sherpa Xソフトウェア単独でトレーニングを評価します。
 - 「1:30モード」では、Sherpa XMソフトウェアと連携し評価します。
 - ※ 「1:30モード」の詳細は、Sherpa-XMのガイドを参照してください。
- ・ ガイドラインや評価基準は、「 設定」から変更できます。
- ・ 「評価モード」は開始時に希望するデバイス数を選択します。
- ・ 「 終了」を選択すると、トレーニングは終了します。

ソフトウェア

<プログラムの設定>








- ・評価を「1:30モード」で行う場合、各タブレットにID番号を付け認識させることができます。
※ Sherpa-XMのガイドで詳細をご確認ください。
- ・「ゲームモード」の難易度を、「かんたん」「ふつう」「むずかしい」から設定します。
- ・事前設定した任意のガイドラインを、トレーニングに適用することができます。
- ・「得点の計算方法」は「評価基準1」「評価基準2」から選択できます。
- ・「圧迫の深さ」の単位は、「インチ」と「ミリ」から選択できます。
- ・マネキンのディスプレイ表示のON/OFFが設定できます。
(「ゲームモード」では表示は常にOFFになります)

ソフトウェア

< ガイドラインの設定 >



- ・ ガイドラインは、カリキュラムに応じて簡単に変更することができます。
- ・ 圧迫の速さ (bpm)、圧迫の深さ (mm)、圧迫中断時間 (秒)
- ・ 換気時間 (秒)、換気量 (ml)
- ・ 圧迫の回数、換気の回数、評価時間 (分)

アイコン	説明
	終了：プログラム設定を終了します。
	保存：設定値を保存します。
	リセット：設定値をリセットします。
	基準 (ガイドライン)：胸骨圧迫と換気のガイドラインを設定します。
	基準 (評価設定)：胸骨圧迫と換気の評価に関する設定します。

ソフトウェア

< 評価設定 1 > : 「プログラム設定」の得点の計算方法「評価基準1」選択

— 各項目のスコア比率に応じてスコアが採点される



- ・ 評価項目に応じて採点基準（評価比率）を設定することができます。
- ・ 圧迫の速さ、圧迫の深さ、リコイル（圧迫開放）、圧迫中断時間、手の位置、圧迫回数でスコア比率を配分します。
- ・ 換気時間、換気量、換気回数でスコア比率を配分します。
- ・ 胸骨圧迫と換気でスコア比率を配分します。

< 評価設定 2 > : 「プログラム設定」の得点の計算方法「評価基準2」選択

— 評価項目が適正に行われたら採点される



- ・ カリキュラムに沿って、評価対象にしたい項目を選択することができます。
- ・ 圧迫の深さ、手の位置、リコイル（圧迫解放）、圧迫の速さ
- ・ 換気の時間、換気量
- ・ 胸骨圧迫と換気でスコア比率を配分します。

ソフトウェア


< ゲームモード >



- ・ ゲームモードでは、胸骨圧迫だけのゲーム感覚での自主練習ができます。

< 画面レイアウト >

- ① リアルタイムで、胸骨圧迫の結果が画面に表示されます。
(画面をタッチすると画像が切り替わります。)
- ② 研修生の名前を変更できます。
- ③ 設定された難易度に応じて、圧迫の深さ、圧迫の速さ、手の位置、リコイル（圧迫解放）をチェックしています。
- ④ パフォーマンスに応じて、アニメーションが変わります。
(画面をタッチするとキャラクターが切り替わります。)

アイコン	説明
	Bluetooth : Bluetoothの設定を行います。
	スタート/一時停止/終了 : トレーニングを開始、停止、終了します。
	結果 : トレーニング終了後の結果を確認します。
	画面切替 : 画面を別のモードに切り替えます。
	名前 : 研修生の名前を入力します。
	メトロノーム : 100bpm/110bpm/120bpm/GOOD（圧迫成功だけ）/OFF
	終了 : メイン画面に戻ります。

ソフトウェア



< ゲームモードの結果 >



- ・ トレーニング終了後、「結果」ボタンで結果データを確認、保存することができます。
- ・ 結果ファイルは、JPEG形式で保存されます。

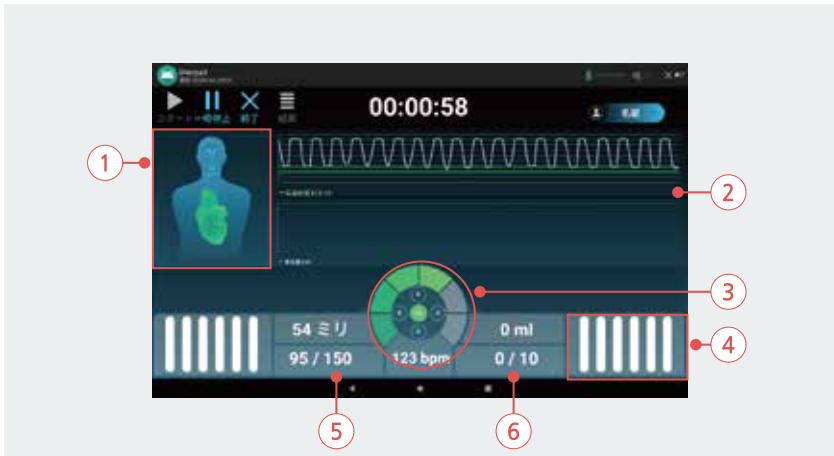
< 画面レイアウト >

- ① ゲームモードのランキングはリセットすることができます。

アイコン	説明
	トレーニングを実施した日を表示します。
	トレーニングにかかった時間を表示します。

ソフトウェア

< トレーニングモード >



- ・ トレーニングモードでは、胸骨圧迫と換気すべてを自主練習できます。

< トレーニングモード >

- ① 胸骨圧迫と換気の手技中、画面に心臓と肺のイラストが表示されます。
手技の成否を色でお知らせします。 ※緑色 (GOOD) / 赤色 (Not-GOOD)
- ② リアルタイムで、「圧迫の深さ」と「換気の種類」がグラフで表示されます。
- ③ 「手の位置」「圧迫の回数」が数値で、「圧迫の速さ」「換気の種類」が3段階で表示されます。
- ④ 「圧迫の深さ」「不完全なリコイル (圧迫開放)」「換気の種類」がゲージで表示されます。
- ⑤ リアルタイムで、「圧迫の深さ」「圧迫の回数」が数値で表示されます。
- ⑥ リアルタイムで、「換気の種類」「換気の種類」が数値で表示されます。

ソフトウェア

< トレーニングモードの結果 >



- ・ 終了後、「結果」ボタンで結果データを確認、保存することができます。
- ・ 結果ファイルは、JPEG形式で保存されます。

ソフトウェア




< 評価モード >



- ・ 評価モードでは、最大6台のマネキンを接続したグループトレーニングが行え、リアルタイムでトレーナーが研修生を評価することができます。

< 画面レイアウト >

- ① チェックリストから、実行された手技を確認します。
- ② 設定された制限時間に合わせて、練習時間は表示されています。
- ③ 研修生の名前を変更します。
- ④ Bluetoothの接続、切断を行います。
- ⑤ 胸骨圧迫時の圧迫の速さ、換気時の換気の時間を表示します。
 - 圧迫の速さ：緑色（適正）、黄色（遅い）、赤色（速い）
 - 換気の時間：緑色（適正）、黄色（短い）、赤色（速い）
- ⑥ 胸骨圧迫時の圧迫の深さ、換気時の換気量を表示します。
 - 圧迫の深さ：緑色（適正）、黄色（不十分）、赤色（過剰）
 - 換気量：緑色（適正）、黄色（不十分）、赤色（過剰）
- ⑦ 胸骨圧迫時の圧迫の深さ、換気時の換気量を数値で表示します。
- ⑧ 胸骨圧迫時の圧迫の速さ、換気時の換気の時間を数値で表示します。
- ⑨ 圧迫の回数と換気回数、スコア評価もリアルタイムで表示します。
- ⑩ 圧迫時の手の位置を表示します。 緑色（適正）、赤色（不適正）
- ⑪ リアルタイムで、各個人の詳細情報を確認できます。

アイコン	説明
	グループ：グループ名を入力します。
	統計：画面を「統計」情報に切り替えます。
	詳細：画面を詳細画面に切り替えます。

ソフトウェア

< 詳細結果 >



- ・リアルタイムで、胸骨圧迫や換気のパラメータを確認することができます。

ソフトウェア

< 評価モードの得点 >



- ・ トレーニング終了後、参加者のランキングと得点が表示されます。

< 画面レイアウト >

- ① それぞれの研修生の得点を選択すると、個々の結果が表示されます。
- ② 結果はスコア順に、自動的にリスト表示されます。
(名前を長押しすると、トレーニングデータが削除できます。)
- ③ 研修生のすべての結果を保存します。

ソフトウェア

< 評価モードの結果概要 (評価基準 1) >



- ・ トレーニング終了後、「結果」ボタンで結果データを確認、保存することができます。
- ・ 結果ファイルは、JPEG形式で保存されます。

< 評価モードの結果概要 (評価基準 2) >



- ・ トレーニング終了後、「結果」ボタンで結果データを確認、保存することができます。
- ・ 結果ファイルは、JPEG形式で保存されます。

■ ソフトウェア

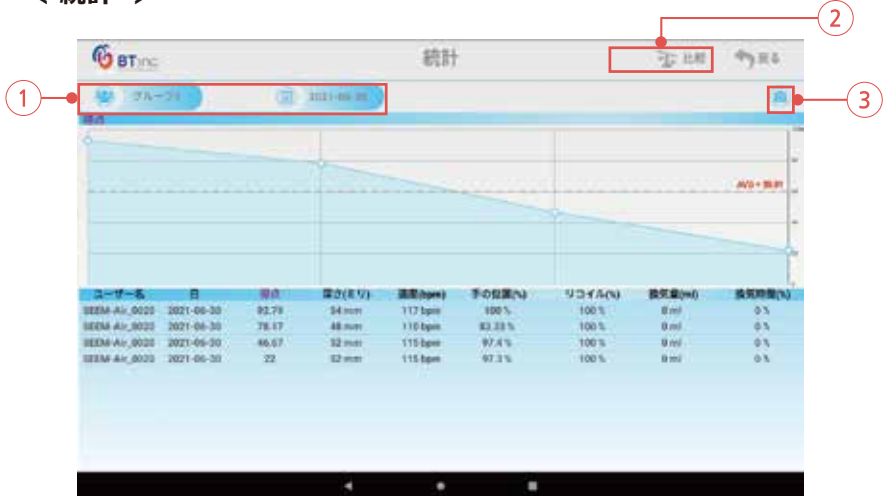
< 評価モードの詳細結果 >



- ・ 終了後、「結果」ボタンで結果データを確認、保存することができます。
- ・ 結果ファイルは、JPEG形式で保存されます。

ソフトウェア



< 統計 >



- ・ 多数の結果の統計が確認でき、Excel出力や比較グラフを保存できます。

< 画面レイアウト >

- ① グループ名とトレーニング日付を選択します。
- ② 「比較」ボタンで、画面が切り替わり、二つの結果が対比表示されます。
- ③ 統計のグラフを保存します。

アイコン	説明
	スクリーンショット：画面をスクリーンショットで保存します。
	比較：比較画面に切り替えます。

ソフトウェア

< 比較 >



・対比したい二つのターゲットを選択すると、データがグラフで比較され保存されます。

< 画面レイアウト >

グループ名とトレーニング日から、選択したいターゲットを絞り込みます。

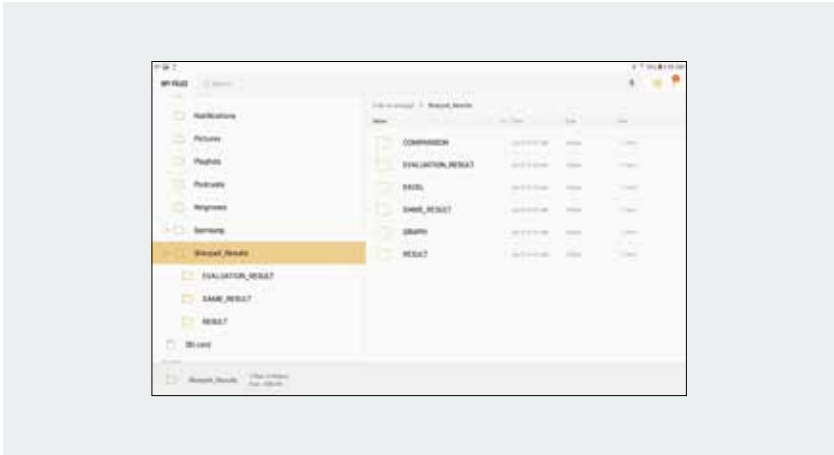
- ① 比較するターゲットを確定し、トレーニング結果を比較します。
- ② グラフで比較された結果が保存されます。
- ③

	説明
アイコン	比較したいターゲットを検索する



ソフトウェア

< 保存結果のフォルダ >



- ・保存された結果ファイルは、以下のフォルダにあり、確認や印刷ができます。
[My Files> Internal Storage> Sherpa X_Results](#)

BT-SEEM2

443049 (タブレットなし) / 443052 (タブレット付き)

Sherpa-X

アドバンスCPRマネキン



NLS 日本ライトサービス株式会社
Nihon Light Service, Inc.

医学教育機器事業部

〒 113-0033 東京都文京区本郷 3-42-1

☎ 03-3815-2354 📠 03-3818-6843 ✉ igaku@nlsinc.co.jp 🌐 www.medical-sim.jp